



(法第28条第1項関係様式例)

令和3年度事業報告書

令和3年6月1日から令和4年5月31日まで

(特定非営利活動法人の名称)

特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト

1 事業の成果

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い「まん延防止等重点措置」が適用（令和3年5月16日～6月13日/令和4年1月21日～3月21日）されたため、当初計画とおりの事業は遂行出来なかったが、健康寿命の延伸を支える「健康生活応援講座」は8月・10月については全講座、1月の開催は途中で中止せざるを得なかったが、3月にフォローアップ講座を開催することができた。

高齢者就労相談事業も、同様に「まん延防止等重点措置」の影響を受け、7月～8月上旬、10月～12月の3か月強の期間実施することが出来た。

併せて、団体開設5年目の節目の年に当たることから、10月には～2021 With コロナの中の人生100年時代～「健康寿命の延伸を支えるシンポジウム」を、また、11月には～2021 With コロナの中の人生100年時代～「高齢者の就労と生きがい講演会」をくまもと県民交流館パレアホールで開催、熊本県域からそれぞれ150名（いずれも満席）の参加を得ることが出来た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
健康づくり機能向上推進支援事業	健康長寿いきいき講座～いつまでも元気で明るく～	8月15日～9月26日	熊日カルチャーセンター	21人	熊本県民 24人×7回＝168人	5,384
	熊本市北区地域健康学びの教室	10月24日～12月12日	清水公民館	27人	熊本市北区 住民29人×7回＝203人	

健康づくり機能向上推進支援事業	傾聴は子育て世代から	1月8日・令和4年1月16日・2月20日	熊本市市民活動支援センター、まとも県交館レア	15人	熊本市民30人×3回=90人	
	健康寿命の延伸を支えるシンポジウム	10月17日	まとも県交館レホール	35人	熊本県民150人	
	人が元気！まちが元気！東部健康塾	令和4年1月9日・15日	東部民公館	10人	東区役所管内住民29人×2回=58人	
	人が元気！まちが元気！東部健康塾Challenge講座	3月26日	東部民公館	6人	東区役所管内住民35人	

健康生き 活づくり 環境整備 推進支援 事業	実施事業なし					
健康生き 活づくり 地域支援 事業	高齢者就労相談事業 高齢者の就労と生き がい講演会	7月1日～8月6日・10月4日～11月22日 1月20日	大窪民 大館 くもと民 も県交流 館レパー ホル	2人 ×8日 3=16 人 30人	熊本県民2 0人 熊本県民1 50人	

まちづくり推進に関する支援事業	熊本市北区植木町地内企業誘致	6月7日	合志市合志支所	2人	北区住民3人	
その他の法人の目的を達成するために必要な事業	実施事業なし					

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
	なし				

令和3年度 活動計算書

令和3年6月1日から令和4年5月31日まで

(法人名 特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金 額 (単位: 円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	28,000	28,000	
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			
受取寄附金	70,000	70,000	
3 受取助成金等		0	
4 事業収益			
健康生活応援講座事業収益	101,000	101,000	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0	0	
経常収益計			199,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金	1,301,000		
(2) 人件費計	1,301,000		
(2) その他経費			
謝金	2,972,000		
旅費交通費	107,900		
通信運搬費	73,106		
印刷製本費	84,755		
消耗品費	576,397		
地代家賃	231,120		
会議費	37,800		
その他経費計	4,083,078		
事業費計		5,384,078	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当			
役員報酬			
法定福利費			
(2) 人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	19,500		
通信運搬費			
印刷製本費			
消耗品費	31,410		
備品費			
水道光熱費			
地代家賃			
保険料			
会議費			
雑費			
その他経費計	50,910		
管理費計		50,910	
経常費用計			5,434,988
当期経常増減額			(5,235,988)
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-5,235,988
前期繰越正味財産額		-5,252,488	5,891,898
次期繰越正味財産額			655,910

令和3年度 貸借対照表
令和4年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現預金	655,910		
流動資産合計		655,910	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			655,910
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,891,898	
当期正味財産増減額		-5,235,988	
正味財産合計			655,910
負債及び正味財産合計			655,910

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和 3 年度)

法人名：（特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト）

1. 重要な会計方針
- 計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
2. 使途等が制約された寄付金等の内訳
- 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は655,910円ですが、そのうち602,000円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は53,910円です。

(単位:円)					
内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
独立行政法人福祉医療機構助成金	5,854,488	0	5,252,488	602,000	0
合 計	5,854,488	0	5,252,488	602,000	0

令和3年度財産目録
令和4年5月31日現在

法人名(特定非営利活動法人健康生活応援くまもとプロジェクト)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)	53,910		
普通預金(肥後銀行池田支店)	602,000		
流動資産合計		655,910	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		0	
資産合計			655,910
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			655,910

(備考)

- 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。